

【タイトル】 ミドリシジミのためのハンノキ植樹会

【実施日】 2025年1月25日（木）9：45～12：00頃

【場所】 秋ヶ瀬公園ピクニックの森

【実施概要】 羽ばたけミドリシジミ！ハンノキ再生プロジェクトの一環として、ハンノキの植樹を行う。秋ヶ瀬公園のハンノキから採取した種から育てたハンノキの苗木をピクニックの森に、8家族が9本（内1本はデモンストレーション）植樹

【主催者】 秋ヶ瀬公園管理事務所 【協働】 埼玉森林インストラクター会（F I S）

【参加人数】 8家族 22名

【スタッフ】 F I S：池田雄二、沖本、久保、豊福、藤井の5名、秋ヶ瀬公園管理事務所2名、うらわ自然観察会1名、昆虫談話会2名、秋ヶ瀬公園野鳥クラブ1名、合計11名

【報告者】 久保 雅春

【本文】

当日は晴天に恵まれ、素晴らしい植樹日和になった。

今回のハンノキの植樹会には埼玉新聞及び読売新聞の記者の方が取材に来てくれた。

まずは秋ヶ瀬公園管理事務所の小田所長の挨拶から始まった。続いてF I S池田会長の挨拶及びF I S会員の自己紹介となった。更に、各団体の挨拶及び自己紹介が続いた。

その後、秋ヶ瀬公園管理事務所の竹林氏からパネルを使ってミドリシジミについての説明があった。特に子供たちは目を輝かせていた。池田会長の提案で急遽、準備体操をすることになった。私が体操の指導をさせて頂いた。少し一体感が出てきた。

一昨年10月に、ピクニックの森で採取したハンノキの種から、秋ヶ瀬公園管理事務所で育てたハンノキの苗木と竹の支柱とシュロ縄を1家族各1個渡し、植樹場所へ移動した。

沖本氏がハンノキの植樹のデモンストレーションを行い、各家族が植樹箇所へ別れ、F I S会員の補助のもと、ハンノキの苗木を植樹した。子ども達を中心に家族が一体となって植樹をしていた。更に家族の絆が深まったものと思われた。小田所長から子供たちが植えたので、枯らさないようにしなければならないとの感想が聞かれた。

一箇所に集まり記念写真を撮ることになった。写真後、私から秋ヶ瀬公園ピクニックの森隣接炊飯場で2月2日実施の焼き芋大会、5月6日実施の子ども自然観察会の案内をさせて頂いた。焼き芋大会にはF I S会員が参加。子ども自然観察会にはF I S会員がスタッフとして参加。子ども自然観察会では参加者にブンブンゴマを作ってもらおう予定。私と豊福氏の2人でブンブンゴマを回し、参加を促した。

これでハンノキの植樹会は終了となった。

希望者には一昨年12月12日に植樹したハンノキの植樹地へ移り、竹林氏からハンノキについての説明があり、終了した。多くの方がハンノキの説明を聞かれていた。

ご参加頂いた家族の皆様有難うございました。



ハンノキの苗木を前に、集合する参加者



自己紹介をするF I Sのスタッフ



ミドリシジミについて説明する竹林氏



植樹のデモンストレーションをする沖本氏



植樹をする親子



植樹をする親子



ハンノキ植樹終了後の記念写真